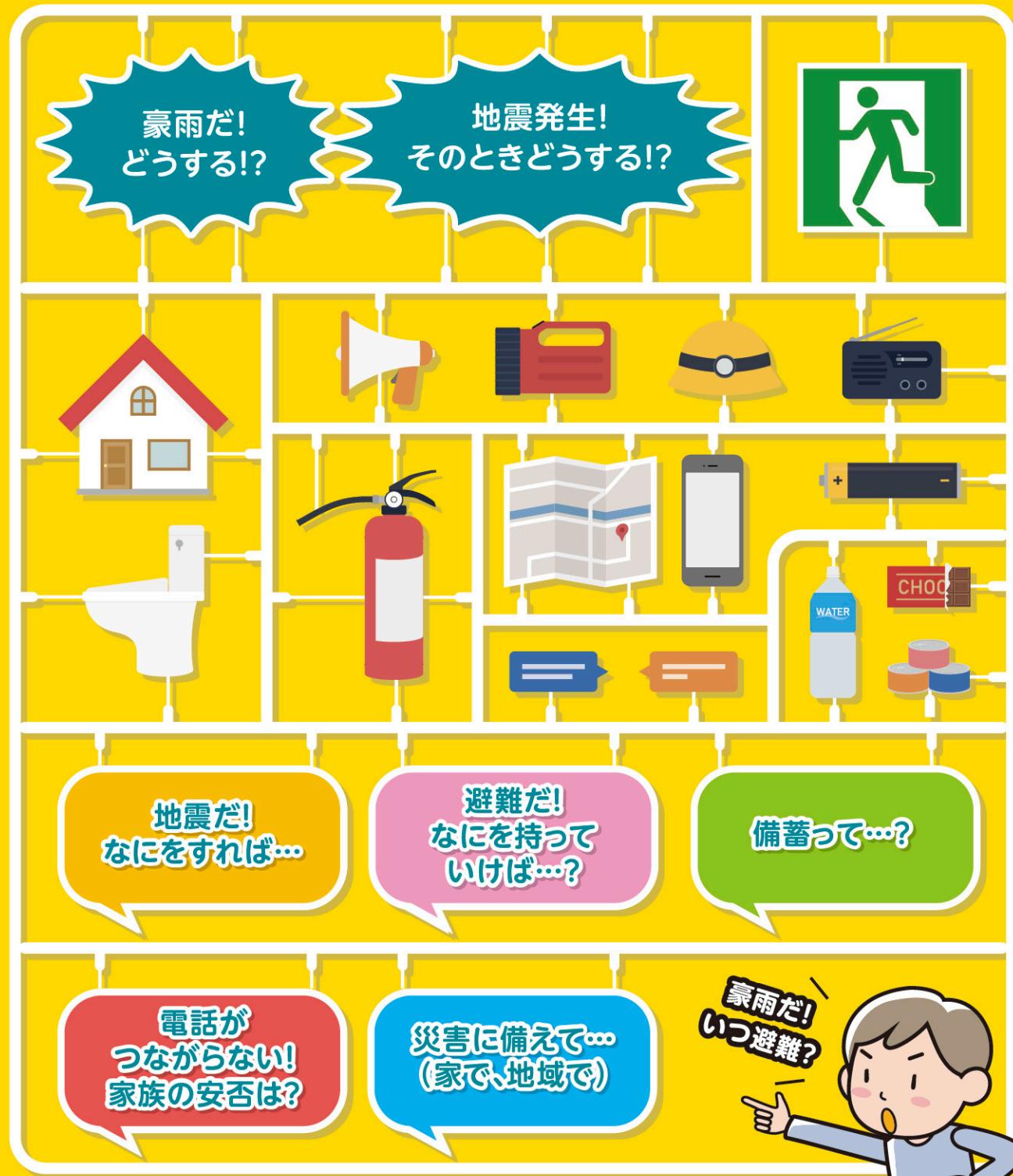


富山市 防災の手引き



富山市ホームページ

富山市防災危機管理課
TEL.076-443-2181

令和6年12月

地震発生！(緊急地震速報が発表)

家にいるとき

身の安全を守る

大きな家具から離れ、
丈夫な机の下などに入り、
頭を保護する



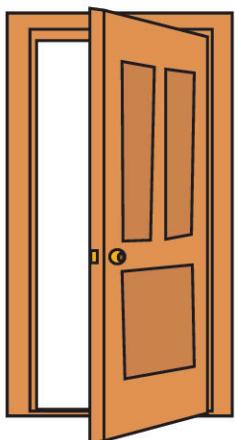
火を消す(揺れがおさまってから)

家族で
火を消すこと
大きな声で
互いに呼び掛ける



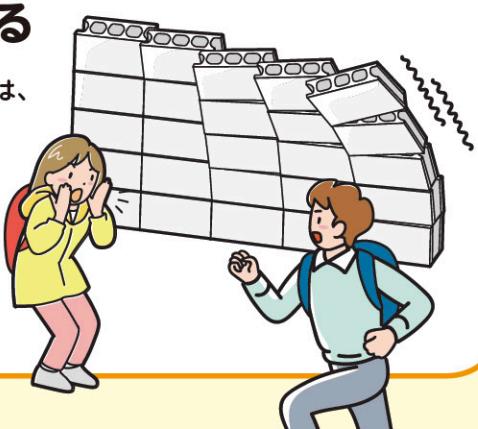
ドアを開ける

マンションなどの高層住宅では、
揺れを感じたら
素早くドアを開ける。
余震などに備えて、
ドアを開けたままにしておく



瓦やブロック塀に 注意する

外に出るときは、
瓦の落下や
ブロック塀の
倒壊などに
注意する



外出中(屋外、デパート、運転中)

身の安全を守る

持ち物で頭を守る。
安全と思われる場所へ
素早く移動する



棚から離れる

陳列ケースや
棚から離れる



エレベータにいるときは、 指示ボタンをすべて押す

近い階にとまる



運転中は、急ブレーキを かけず、停車

安全であっても、
道路状況の様子が
把握できないときは
運転しない



揺れがおさまったら…

家の中で

家族の安全を確認



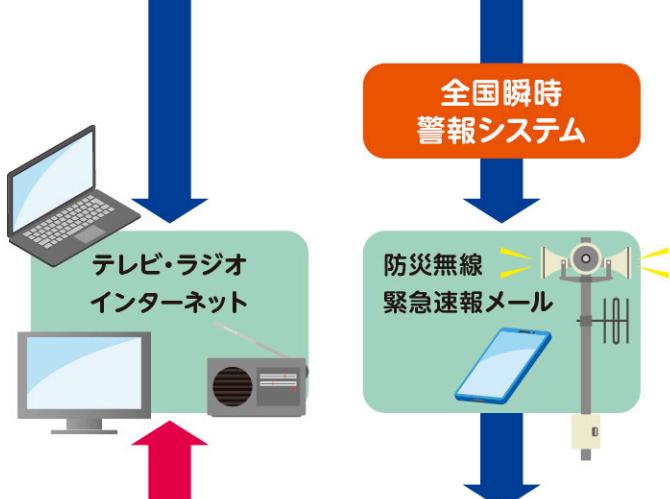
避難経路の確保

ドアを開けたり、荷物を移動させたりして避難経路を確保する



情報の収集

緊急地震速報／大津波警報
津波警報・注意報／震源・震度情報



自分で情報を入手するよう
心がけましょう

地域で

近所の安否確認

近隣住宅で声を
かけあいましょう。



火災があれば初期消火

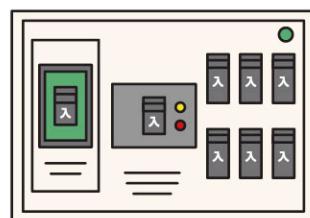
大声で火事が発生したことを
近所に知らせましょう



避 難

危険があれば避難

窓を閉めてブレーカーを落とす



津波からの避難

原則、徒歩で避難

- 海岸・河川から離れる
- より高い場所を目指す



風水害

避難のタイミング

警戒レベル	避難行動	発令する避難情報	参考とする防災気象情報
警戒レベル 5	命の危険があることから直ちに安全を確保してください	緊急安全確保 災害が発生または切迫している場合に、可能な範囲で発令	大雨特別警報等
警戒レベル 4	危険な場所にいる方は全員速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報等
警戒レベル 3	危険な場所にいる避難に時間要する方(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難しましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報等
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	——	大雨注意報 洪水注意報等
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	——	早期注意情報

避難方法



冠水しているときは足元に注意



2人以上で避難を



要配慮者の避難にご協力を



避難は、かえって危険な場合も(垂直避難)*



*垂直避難とは、台風や豪雨などの際、建物の2階以上に移動すること

災害への備え

日頃から家族と話し合おう

家の中の安全な場所は？

各種ハザードマップの確認

避難経路は？避難場所は？

家族との連絡方法は？

非常持ち出し品は？



地震への備え

家屋や塀の耐震化



家具類の転倒対策、配置の検討

タンスや冷蔵庫などは、専用の金具やフックなどで固定
廊下や部屋の出入り口など、避難の妨げになるような場所
には大型の家具を置かないようにしましょう



食器や本の落下防止

食器や本が
落下しないように、
扉にロックなどの対策を



ガラスの飛散防止

飛散防止フィルムを全面に



風水害への備え

自宅での浸水対策

玄関や勝手口などの出入り口に土のう袋や止水版をおくことで浸水被害を軽減



家財道具や食料品などを2階などの高い場所へ移動する



側溝清掃

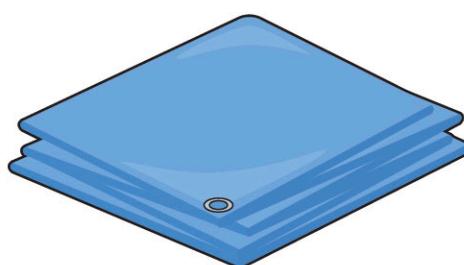
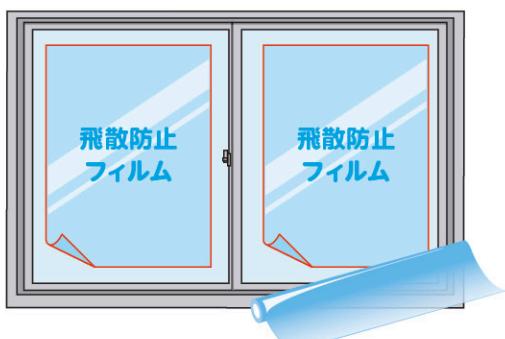
日頃から側溝の清掃を行い、水の流れをよくしましょう



自宅での暴風対策

飛来物で窓ガラスが割れてしまうのを防ごう

雨戸やシャッターを閉めましょう
飛散防止フィルムを使いましょう



家の周りのものを片付けよう

飛ばされやすいものを家の中に入れましょう



ブルーシートを備蓄しよう

家屋に被害があったとき
雨漏り対策や外からの
風除けに利用できます

地域での防災

みんなのまちは、みんなで守る！

自助

自分の身は自分で守る
(住民一人ひとりの活動)



地域の防災力

共助

みんなのまちはみんなで守る
(自主防災組織などの活動)



公助

(行政機関の対応)



大規模な災害が発生した場合は、
行政の対応だけでは限界があり、
自助や共助の取組みが必要です。

日常では…

- 防災知識を深めよう！



- 地域の危険箇所を点検しよう！

- 防災訓練をしよう！



- 防災資機材を準備しよう！



災害発生時には…

- 近隣で助け合う
(救出、救護、初期消火、避難誘導)

- 情報の収集・伝達



- 避難所の開設・運営



- 避難生活サポート



情報の収集

防災情報(災害発生時)

県内の災害情報

● 富山防災WEB

<https://preftoyama.secure.force.com/bousai2/>

県内の災害関連情報

避難情報 雨量情報 避難所情報
被害総括情報 河川水位情報



ライフライン情報

● 電気〈北陸電力株式会社〉

<https://www.rikuden.co.jp/index.html>



● ガス〈日本海ガス株式会社〉

<https://www.ngas.co.jp/>



● 水道

〈富山市上下水道局(富山市)〉

<https://www.city.toyama.lg.jp/>



外国人のための防災情報

● 富山市民国際交流協会 (防災マニュアル)

<https://tca-toyama.jp/bosai>



● 気象庁多言語ページ

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>



安否確認

災害時は固定電話も携帯電話もつながりにくくなります。家族や友人との安否確認方法を決めておきましょう。

- 災害用伝言ダイヤル(171) ▶ 171にダイヤル
- 災害用伝言板(web171) ▶ インターネットで「web171」と検索、web171へアクセス

災害時の安否確認の手段

● NTT西日本〈災害用伝言サービス「171」&「Web171」〉

https://www.ntt-west.co.jp/dengon/pdf/171brochure_a4.pdf

※アクセスすると、パンフレット(PDF版)のダウンロードが開始されます。



● 災害用伝言板

災害時は携帯電話各社が災害用伝言板を提供します。災害用伝言板では、安否情報の登録・確認ができます。これらの災害用伝言サービスは、毎月1日と15日、防災週間(8月30日から9月5日)、防災ボランティア週間(1月15日から21日)、正月三が日(1月1日から3日)に体験利用ができます。事前に利用方法を確認しておきましょう。



耳で聴く
ハザードマップ

耳で聴くハザードマップ (Uni-Voice Blindアプリ)では、現在地や指定した場所の災害リスク情報を音声で取得できるほか、現在地周辺の各災害種別に対応した避難場所を表示し、音声での誘導機能も備わっています。右記二次元コードから、アプリの機能やダウンロード方法を確認できます。

